研究の全体構造図

学校教育目標

心も体も健康な子

よく考え　やりぬく子
心豊かで　親切な子
よく遊び　喜んで働く子

本年度の重点

心を鍛え、生き抜く力を身につけた子どもの育成

研究主題

「できる」喜びを実感する子の育成

～算数科指導方法の工夫を通して～

目指す児童像

○自分の考えをもち，意欲的に考える子
○相手にわかるように，自分の気持ちや考えを伝えることができる子
○より良い方法を判断し，課題を解決することができる子

仮説１

問題提示や見通しのもたせ方を工夫することにより，児童は自分の考えをもち，意欲的に考えることができるだろう。

研究内容１

○「自分の考えをもとう」

・問題提示の工夫
・見通しの工夫
・意欲を高める問題の工夫

仮説２

児童同士で学び合う授業展開を工夫することにより，児童は相手にわかるように，自分の気持ちや考えを伝えることができるだろう。

研究内容２

○「自分の考えを表現しよう」

・学び会う授業展開の工夫
（ペア学習，グループ学習の工夫など）

仮説３

１単位時間の終末で定着問題を工夫することにより，児童はより良い方法を判断して課題を解決することができるだろう。

研究内容３

○最後に定着問題を解き、「できる」喜びを実感しよう

・定着問題の工夫
・児童への声かけ